

# ズイムシハナカメムシ

*Lyctocoris beneficus* (Hiura)  
カメムシ目・ハナカメムシ科

【福井県カテゴリー】新：要注目

旧：—

【環境省カテゴリー】準絶滅危惧

## 選定理由

典型的な里山生息種であり、かつては普通種であったものの、殺虫剤等の影響により現在では全国的にほとんどみられなくなりました。本県では、1968年の記録以降採集されていない。

## 種の特徴

体長は4～5mmの大型のハナカメムシ。頭部と前胸背は暗色で、半翅鞘は全体に光沢のある淡黄色を呈する。枯枝や野積み等の柴束中にすみ、メイガ等の幼虫を補食する。

## 分布

県内では1968年の大野市での記録のみであり、今回の調査では採集されなかった。

## 生息を脅かす要因

里山環境の減少と化学合成殺虫剤等の影響。

参考文献 福井県自然保護課 (2002)、福井県自然環境保全調査研究会 (1985)、宮本 (1965)、日浦 (1993)、安永ら (2001)

市 町 別 生息情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
																○	

# ハリサシガメ

*Acanthaspis cincticrus* Stål  
カメムシ目・サシガメ科

【福井県カテゴリー】新：要注目

旧：—

【環境省カテゴリー】準絶滅危惧

## 選定理由

本県では1993年以降記録がなく、今回の調査でも確認できていない。全国的にも減少している種である。

## 種の特徴

体長は14.5～16mm。黒色の地に淡褐色の斑紋がある。微毛を密生し、黒色長毛を混える。小楯板後部に直立した強大な棘がある。地表を徘徊し、アリ類を捕食する。

## 分布

県内では1993年の越前町での記録のみである。

## 生息を脅かす要因

個体数の少ない珍しい種である。地表を徘徊するサシガメであるため、農薬等の影響を受けやすく、環境の変化にも敏感である。

参考文献 福井県自然保護課 (2002)、福井県自然環境保全調査研究会 (1998)、宮本 (1965)、日浦 (1993)、石川ら (2012)

市 町 別 生息情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
							○										

# オオアシナガサシガメ

*Gardena melinarthrum* Dohrn  
カメムシ目・サシガメ科

【福井県カテゴリー】新：要注目

旧：—

【環境省カテゴリー】準絶滅危惧

## 選定理由

今回の調査では確認できていない。全国的にも減少している種である。

## 種の特徴

体長は23～26mmの大型種である。体脚ともに非常に細長い。セスジアシナガサシガメと混同されることもあるが、前葉が頭部の1.8倍と長いので区別できる。丈の高い雑草あるいは笹藪の地表部に生息し、動作は緩慢である。

## 分布

県内では越前市、旧今庄町、旧名田庄村、高浜町等で記録されているものの、近年採集されておらず、生息域、個体数ともに減少してきているものと考えられる。

## 生息を脅かす要因

大型のサシガメであるが、個体数が非常に少なく発見されにくい。全国的に減少している。生息環境の減少、農薬等の影響が懸念される。

参考文献 福井県自然保護課 (2002)、福井県自然環境保全調査研究会 (1998)、宮本 (1965)、日浦 (1993)、石川ら (2012)

市 町 別 生息情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
		○	○					○				○					